

千歳市児童発達支援センター 支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日 令和7年3月21日

営業時間	平日 8：45～17：15（支援時間9：30～17：00） 土・日・祝日 休所	送迎	無
法人理念	・こどもの成長状況や特性に応じて、発達を最大限に促す支援を行います ・発達に関する幅広い相談に対応し、ご家族に寄り添い一緒に考え子育てを応援します。 ・こどもの発達支援の中核施設として、児童発達支援事業所や関係機関等に対する専門的な支援、研修を行います。		
支援方針	・遊びを通して五感で楽しさを感じながら興味、好奇心を広げ、成長できる支援を行います。 ・健康で豊かな生活を送れる身体作りへの支援を行います。 ・こどもを中心として、一緒に子育てを考えあう「保護者同伴通所」を行います。		
支援内容			
本人支援	健康・生活	・健康に過ごすための生活リズムの調整や、食事、排泄など生活に必要な環境作り、かわり方を提案していきます。 ・医療機関と連携を図り、健康に過ごしていくための身体の支援を実施していきます。また、それを家庭生活に生かせるよう、保護者等と相談しながら取り入れていきます。	
	運動・感覚	・ストレッチ等で体の柔軟性を維持し、変形や拘縮の予防を行います。 ・支援者が一緒に手を取り体を動かす中で、様々な体の部位を動かす経験を楽しんでいきます。 ・活動に取り組みやすい姿勢を設定し、手を動かしやすくしたり提示したものを目でとらえやすくできるよう、ポジショニングしていきます。 ・こどもの成長に合わせて、補装具等の調整を行います。 ・揺れなどの前庭感覚や一緒に体を動かす中で固有感覚を刺激しながら支援します。	
	認知・行動	・五感に様々な刺激を受けながら、身近な自然に触れる戸外活動や、感触遊びなどを通して興味、関心を広げていきます。 ・こどもそれぞれの認知の仕方に合わせて物の提示をし、活動を提供していきます。	
	言語 コミュニケーション	・視覚や聴覚など様々な感覚を通して自発的に表情や発声で表出することができるようかかわっていきます。 ・表情の変化や発声、体の動きからこどもの気持ちくみ取り、代弁をしながらかわります。 ・心地よさやおどろき、とまどいなど様々な感情に出会えるようなあそびを展開していきながら気持ちの共有を図ります。	
	人間関係 社会性	・身近な人と信頼関係を築き、安心して生活を送れるよう環境調整していきます。 ・大人との安定した関係の中で遊びの変化や広がりを楽しみあい、人と関わりながら遊ぶ楽しさや心地よさを広げていきます。	
地域支援・地域連携（地域交流・園外活動）	○こどもが通う保育・教育施設、事業所など関係機関等と連携して安心して地域で生活できるようにこども、家族を支援します。 ・個別ケース会議の開催、参加 ・保育施設、事業所訪問 ・医療機関との連携 ・地域の各種協議会等の開催、参加 ○発達支援や保育・教育に係る支援者向けの講座を年2回開催します。		
移行支援	○地域社会の中で同年代のこどもたちとつながり、保育・教育、発達支援を安心して受けられるように支援します ○学校、保育・教育施設等への移行時に引継ぎを行います。 ・移行先の情報提供、相談 ・移行先の受け入れ態勢の調整 ・移行先への援助、連携 ・移行後の家族支援		
家族支援	○家族が安心して子育てを行うことができるように、悩みに寄り添いながらこどもの特性を理解しながら楽しい子育てとなるように支援します。 ○就学、就園に向けての情報提供の場や発達についての学びの場を作り、こどもの成長に合わせた子育ての見通しを知る機会を提供します。 ○こどもの発達への理解を深める機会として、ペアレントプログラムを実施します。 ○保護者同士が交流を深める機会を提供していきます。 ・学校見学会の開催 ・就学学習会の開催 ・保護者向け学習会の開催 ・保護者交流の場の開催 ○保護者の介助負担軽減のため介助方法について一緒に考え、実践していきます。		
職員の質の向上	○千歳市児童発達支援センター内で専門性を高める学習会を開催します。 ○自己研鑽のための研修会に参加します		